

令和2年度 指定管理者の管理運営に対する評価シート

		施設番号	27
部	教育部	課	スポーツ推進課

1. 指定概要

施設概要	名称	近江八幡市立健康ふれあい公園		建設年	平成29年（大規模修繕 年）		
	所在地	近江八幡市竹町1178番地		利用対象	全市 地域		
	設置目的	施設は、子どもから高齢者までが利用できる健康増進のための運動公園を基本理念として、市民の心身の健全な発達、健康寿命の延伸並びに体育及びスポーツの普及振興を図ることを目的に運営する。					
	規模	敷地面積 2,529㎡、延べ床面積 3,863㎡、階数 地上2階、地下1階					
	指定管理開始年度	平成29年度					
指定管理者	名称	アシックス・ビバ・オリックス共同体（代表者 アシックススポーツファシリティーズ株式会社）					
	所在地	神戸市中央区港島中町七丁目1番1					
指定管理業務の内容	①施設の維持管理に関する業務 ②施設の利用に関する料金の徴収等に関する業務 ③施設の設置目的の達成に資する事業に関する業務 ④施設の利用者の利便性を向上させるために必要な業務 ⑤その他、施設の運営に関し市長が必要と認める業務						
指定期間	平成29年 5月 1日 ~ 令和4年 3月31日 （5年間）						
指定管理料	平成30年度：48,857千円	令和元年（平31）年度：46,731千円	令和2年度：43,032千円	令和3年度：48,300千円（見込）			
利用料金制	採用している	選定方式	公募	応募者数	9		

2. 施設の設置目的の達成に関する取り組み【有効性】

		目標と具体的な取り組み(計画)	令和元(平成31)年度実績	担当課による検証
施設設置の目的達成状況	施設の維持管理業務	<p>【目標】</p> <p>○安全で安心して利用できるスポーツ施設</p> <p>【具体的な取り組み】</p> <p>①施設・設備の維持管理</p> <ul style="list-style-type: none"> 施設清掃 植栽管理 消防設備保守点検 電気設備の点検・メンテナンス 建設設備管理(自動ドア、防犯カメラ、電気設備装置) 施設機械警備(機械警備用センサーメンテナンス) <p>②危機管理体制の確立</p> <ul style="list-style-type: none"> 消防訓練・緊急時対策訓練 個人情報の保護 	<p>①施設及び設備の維持管理</p> <p>●施設日常清掃:毎日●植栽管理(剪定、施肥)業務:9/28、29●消防設備点検:5/18(機器)、11/16(総合)●受変電設備点検業務:奇数月・全停電点検:11/30●機械警備業務:毎月●温水ヒーター保守点検:7/3、1/19●温水ヒーター煤煙測定業務点検:5/30、11/21●受水槽清掃業務:9/28●浄化槽保守点検業務:月4回、法定点検12/10●プール濾過装置点検業務:10/19、26、3/15●空調機保守点検業務:6/8、12/14●パッケージエアコン点検:6/8、9/28、12/14、3/15●全熱交換機点検業務:6/8、9/28、12/14、3/15●常駐設備管理業務:毎日●残留塩素測定業務:毎週火曜日●二酸化炭素測定業務:毎週火曜日●空気環境測定業務:奇数月●飲料水水質検査業務:8/5(精密)、2/3(一般)●プール水質検査業務:毎月●プール水水質検査業務(総トリハロメタン・レジオネラ菌):8/7、リラクゼーションプール:9/2●簡易専用水道検査:10/7●防虫・防除業務:9/15、3/16●エレベーター保守点検業務:4/21、7/2、10/1、1/19●オイルサーピスタック業務:毎月●建築設備定期検査報告:12/3●自動扉点検業務:5/29、8/20、11/12、2/18</p> <p>②危機管理体制の確立</p> <p>※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、消防訓練、緊急時対策訓練、防災教育、危機管理研修、個人情報保護に関する研修などスタッフの集合研修が実施できなかった。</p>	<p>(よかったと評価できる事項)</p> <p>計画的実施要項および緊急修繕要項に基づき、計画的かつ適正に実施され、衛生面、安全面に細心の注意が払われている。また、施設を取り囲む植栽の手入れも行き届き、快適に利用できる環境づくりができています。</p> <p>(改善を要した事項と対応)</p> <p>特になし。</p> <p>(課題)</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響により、危機管理や個人情報保護に関する研修などの職員研修が計画どおりに実施できなかった。</p>
	(サービスの運営向上策)	<p>【目標】</p> <p>○利用者の目線を基本とする施設運営</p> <p>○生涯スポーツ推進は市民の集いから</p> <p>【具体的な取り組み】</p> <p>①利用許可</p> <ul style="list-style-type: none"> 特定の利用者に偏らない公平な運営 <p>②利用料の設定、徴収</p> <p>③物品販売の開設</p>	<p>①利用許可</p> <ul style="list-style-type: none"> ●毎回受付 <p>②利用料の設定、徴収</p> <ul style="list-style-type: none"> ●R2 16,817千円(R1 28,872千円) ●市広報や地域情報誌、ZTV等で情報発信し、利用者の拡大を図っている。 ●利用者アンケートとして、年1回のモニタリングを行い、要望や改善点を収集している。また、その要望に対し優先度、難易度等を総合的に判断し善処している。 ●新型コロナウイルス感染拡大防止のため、手指消毒液や非接触検温器を各施設・部屋ごと設置した。また、トレーニングマシン等の備品の消毒をこまめに行うなど感染拡大防止に努めた。 ●回数券の期限延長(新型コロナウイルス感染症による影響含む) <p>③物品販売 スイミング関連用品、アパレルウェア、栄養補助食品等</p>	<p>(よかったと評価できる事項)</p> <p>新型コロナウイルス感染拡大が懸念されるトレーニングルームやスタジオを保有する施設として、感染拡大防止策を的確に講じ感染拡大防止に努めた。また、利用者からの要望に素早く対応されている。スタッフの接客・対応の教育も行き届いており、利用者からも好評である。また、施設全体が清潔に保たれており、快適に利用できている。</p> <p>(改善を要した事項と対応)</p> <p>特になし。</p> <p>(課題)</p> <p>特になし。</p>
	(提案内容の実施業務)	<p>【目標】</p> <p>○民間企業の英知と努力を活かした施設運営</p> <p>【具体的な取り組み】</p> <p>①防犯の徹底</p> <ul style="list-style-type: none"> 防犯カメラを複数台設置し、事務所内モニターで監視 「警備実施中」の看板を掲示 夜間は機械警備システムにより遠隔監視 <p>②職員研修の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> 普通救命講習 プールスタッフ研修、トレーニングルーム研修 個人情報セミナー 危機管理研修、法令研修 等 <p>③自主事業の運営</p> <ul style="list-style-type: none"> プール定期教室、フィットネススタジオ定期教室 	<p>①防犯の徹底</p> <ul style="list-style-type: none"> ●防犯カメラを複数台設置し、事務所内モニターで監視 ●夜間は機械警備システムにより遠隔監視 <p>②職員研修の開催</p> <p>※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、スタッフの集合研修が実施できなかった。</p> <p>③自主事業の運営</p> <p>プール定期教室(37教室15,033名)、フィットネススタジオ定期教室(34教室6,351名)、屋根付き多目的広場定期教室(5教室1,341名)、健康増進プログラム(市職員互助会79名)</p> <p>※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、例年行っていたキッズアダンス発表会や夏休み工作教室などの自主事業が実施できなかった。</p>	<p>(よかったと評価できる事項)</p> <p>新型コロナウイルスの影響で大きな減収となった自主事業の中でも、プールとフィットネスの定期教室については好評で、徐々に利用者数が回復している。屋根付き多目的広場においても、企業の特性を生かした教室を運営するなど創意工夫が伺える。</p> <p>(改善を要した事項と対応)</p> <p>特になし。</p> <p>(課題)</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響により、一部の自主事業や職員研修が計画どおりに実施できなかった。</p>

施設設置の目的達成状況	(施設利用促進策)	【目標】 ○利用者の声が反映される施設運営で利用者を増やす 【具体的な取り組み】 ①利用者アンケート等の実施 ②ロコミ宣伝での利用促進 ③ホームページでの情報発信 ④市広報の活用 ⑤コミュニティセンター等へのチラシ配布、地域情報誌やZTV等の活用	●施設利用者数：R2 61,798名(H31 94,507名) ①利用者アンケート、利用者ミーティング等の実施 ②ロコミ宣伝での利用促進を実践 ③ホームページで利用者の有効利用のため新着情報等を随時掲載 ④広報おうみはちまんへの掲載(ほぼ毎月) ⑤各学区コミュニティセンターへのチラシ配布(6月・9月・12月)、地域情報誌「オウティ」への掲載(毎月)、ZTVでの情報発信(6月・9月・2月)、LINE@の運用	(よかったと評価できる事項) 利用者拡大に向け、市広報や地域情報誌、ZTV、LINE@、コミュニティセンター等へのチラシ配布など有効活用され、幅広い年齢層での新規利用獲得に向けて努力されている。
				(改善を要した事項と対応) 特になし。
				(課題) 特になし。

3. 効率性の向上に関する取り組み【効率性】

	前年度実績	令和2年度実績	(よかったと評価できる事項)
収支状況	●収入 107,330千円 指定管理料 46,731千円 利用料等 28,874千円 教室 29,285千円 自販機・レンタル 2,440千円【税込み】 ●支出 121,084千円 人件費 55,638千円 事務費 20,603千円 管理運営費 44,843千円【税込み】	●収入 93,617千円 指定管理料 43,032千円 利用料等 16,817千円 自主事業 25,320千円 市コロナ補填 8,448千円【税込み】 ●支出 114,516千円 人件費 52,266千円 事務費 18,643千円 管理運営費 43,607千円【税込み】	(よかったと評価できる事項) 新型コロナウイルスの影響で利用者数・収入ともに大きな減となったが、事務費・管理費ともに支出削減の努力をされていることが伺える。また、自主事業の運営を工夫され、収入確保に向けて取り組まれている。
			(改善を要した事項と対応) 特になし。
			(課題) 新型コロナウイルス感染症とシニア割引・障がい者割引が大きな収入減の要因であり、今後、市としての補填等の対応・検討、予算化が必要。

4. 利用者の満足度調査等【有効性】

実施内容・時期	実施期間：令和2年12月20日～令和3年1月10日 実施方法：施設利用者へのアンケート調査
評価頂いている内容	・施設や備品が常に清潔に保たれていることへの評価 ・接遇や電話対応などスタッフ教育への評価
苦情・意見等	・料金設定についての改善要望 ・設備・備品の充実についての意見 ・身障者用駐車場についての苦情・要望

5. 指定管理業務に関して、指定管理者から市への要望

特になし

6. 指定管理者の自己評価コメント

過去3年間の経験を踏まえ改良・改善の必要性を検討しながら進めて参りましたが、新型コロナウイルス感染症への対応・対策を最優先に取り組んだ1年となりました。

施設運営については、収入の柱である「一般利用料収入」と「自主事業収入」の拡大が必須条件であることから、それぞれの内訳・状況等を分析することから導き出される対応策の実践が課題であり、確実に実行させることの必要性を強く感じています。共同体としても、利用者からの要望に応えられる提案、高いレベルでの接遇と施設設備の維持管理を行うことで利用者数の維持・拡大を目標とし、損益改善に取り組みます。

7. 所属の総括コメント

新型コロナウイルス感染症により、利用者数や収入面で大きな影響が出た1年であったが、企業の英知とこれまでの事業実績により、効率よく運営し利用者が快適に安全で安心して利用できる施設環境づくりのため、創意工夫を凝らした管理運営に努められていることを評価します。また、スタッフの対応が利用者の満足度に繋がっていると考えます。

自主事業運営においては、利用者ニーズを素早くキャッチし、新規事業の実施につなげることで利用者の満足度を得るとともに、少しでも収入減をリカバーしていこうとする姿勢も高く評価できます。

施設の維持管理においては、適切な点検・管理のもと、突発的に発生する修繕等に対しても迅速に対応できています。